

安全性データシート

WOOD FLOOR PRIMER & UNDERCOAT

セクション 1: 物質/混合物および会社/事業の識別

1.1. 製品の識別名

製品名: WOOD FLOOR PRIMER & UNDERCOAT

製品コード: SDSJPWFP

1.2. 物質または混合物の関連する、特定された使用法および使わないよう助言された使用法

物質 / 混合物の使用法: 刷毛またはローラーによる室内の塗布

1.3. 安全性データシートを供給した会社の詳細

会社名: Farrow & Ball

Uddens Estate

Wimborne

Dorset

BH21 7NL

UK

電話: +44 (0) 1202 876141

E メール: customer.services@farrow-ball.com

1.4. 緊急連絡用の電話番号

緊急連絡用の電話番号: +44 (0) 1202 876141 (月曜日～金曜日、グリニッジ平均時 8:30～17:30)
(営業時間内のみ)

セクション 2: 危険有害物質の特定

2.1. 物質または混合物の分類

GHS規則の下の分類: この製品は GHS規則の下の分類がない。

2.2. ラベル要素

GHS規則の下のラベル要素:

危険有害性の説明: 重大な危険性はない。

危険予防のための説明:

101 ページ: 医師の助言が必要なら、製品の容器またはラベルを手元に置いておく。

102 ページ: 子どもの手の届かないところに保管する。

103 ページ: 使用前にラベルを読む。

安全性データシート

WOOD FLOOR PRIMER & UNDERCOAT

2.3. その他の危険性

PBT(難分解性高蓄積性有毒物質): この物質は PBT 物質として特定されていない。

セクション 3: 成分の構成/情報

3.2. 混合物

二酸化チタン
EINECS 236-675-5
CAS 13463-67-7
割合: 10~30%

石英
EINECS 215-684-8
CAS 14808-60-7
割合: 1% 未満

引用データは着色されていない白色ベースのものである。着色した色は二酸化チタンと石英の含有量が少ないかもしれない。

セクション 4: 応急手当対策

4.1. 応急手当対策の説明

皮膚の接触: 多量の水と石鹼で直ちに洗う。
目の接触: 流水で 15 分間目を洗う。
経口摂取: 吐かせない。水で口をすすぐ。
吸入: 該当せず。

4.2. 最も重要な徴候と結果、急性および遅れて発生するもの

皮膚の接触: 接触部分に軽い炎症が起こるかもしれない。
目の接触: 炎症と赤みが起こるかもしれない。
経口摂取: のどの炎症が起こるかもしれない。
吸入: 徴候なし。
遅れて/直ちに発生する結果: データなし。

4.3. 応急医療の指示と必要とされる特別の治療

応急/特別の治療: 該当せず。

セクション 5: 消火活動対策

5.1. 消火剤

消火剤: 周辺の火には適当な消火剤を使う。容器を冷やすには水のスプレーを使う。

安全性データシート

WOOD FLOOR PRIMER & UNDERCOAT

5.2. 物質または混合物から起こる特別な危険

危険有害物質への暴露: 燃焼中有毒な煙を放出する。

5.3. 消防隊員への助言

消防隊員への助言: 自給式呼吸装置を装着する。

セクション 6: 不慮の放出対策

6.1. 個人的予防策、保護装置、応急処置

個人的予防策: 個人保護の詳細は安全性データシートのセクション 8 を参照する。
液体の漏れを防ぐには、容器の漏れている側を上にする。

6.2. 環境保護の予防措置

環境保護の予防措置: 排水溝や川に放出しない。河川堤保護擁壁を使って漏出を封じ込める。

6.3. 封じ込めと浄化の方法と材料

浄化の手順: 乾いた不活性の吸収材に吸収して漏出液を除去する。適当な方法で処理するため、開閉できる、ラベルを付けた廃品回収容器に移す。

6.4. 参照すべき他のセクション

参照すべき他のセクション: 安全性データシートのセクション 13 を参照する。

セクション 7: 取扱いと保管

7.1. 安全な取り扱いのための注意

取り扱いの要件: 容器を留め金にかけてこの製品を使ったり、保管したりしない。

7.2. 不適合を含む安全な保管の条件

保管の条件: 涼しく通風の良い場所に保管する。容器はしっかり閉めておく。
相性の悪い材料や条件を避ける - 安全性データシートのセクション 10 を参照する。
適当な包装: 元の包装のみ使用する。

7.3. 特定の最終的用途

特定の最終的用途: 特別の要件はない。

セクション 8: 暴露の管理

8.1. 管理のパラメータ

石英作業場の暴露の限度: 0.075 mg/m³。

安全性データシート

WOOD FLOOR PRIMER & UNDERCOAT

二酸化チタン作業場の暴露の限度: 10 mg/m³。

8.2. 暴露の管理

工学的対策: 安全性データシートのセクション7で述べたすべての工学的対策が整っているようにする。

呼吸器の保護: 呼吸器の保護は必要ない。

手の保護: 保護手袋。ニトリル手袋。

目の保護: 安全眼鏡。洗眼器が手元にあるようにする。

皮膚の保護: 保護衣料。

環境保護: 安全性データシートのセクション7で述べたすべての工学的対策が整っているようにする。公共の下水道またはその隣接する環境に入らないようにする。

セクション 9: 物理的および化学的特性

9.1. 基本的な物理的および化学的特性に関する情報

状態: 乳濁液

臭気: ほとんどわからない

蒸発速度: 遅い

酸化: 酸化しない

水への溶解度: 混和性

粘性: 粘性が高い

沸点/範囲°C: 100

引火点°C: 100 未満

pH: 8.0 ~ 8.5

VOC (揮発性有機化合物) 含有量 g/l: 2 g/l A/h (30 g/l)

9.2. その他の情報

その他の情報: 該当せず。

セクション 10: 安定性と反応性

10.1. 反応性

反応性: 推奨される輸送および保管条件の下では安定している。

10.2. 化学的安定性

化学的安定性: 通常の下では安定している。

10.3. 危険反応の可能性

危険反応: 通常の下では危険反応は起こらない。

安全性データシート

WOOD FLOOR PRIMER & UNDERCOAT

10.4. 避けるべき条件

避けるべき条件: 熱

10.5. 相性の悪い材料

避けるべき材料: 強酸化剤。強酸。

10.6. 危険な分解製品

危険な分解製品: 燃焼中有毒な煙を放出する。

セクション 11: 毒物学的情報

11.1. 毒物学的結果の情報

毒性値: データなし。

暴露の徴候 / ルート

皮膚の接触: 接触部分に軽い炎症が起こるかもしれない。

目の接触: 炎症と赤みが起こるかもしれない。

経口摂取: のどの炎症が起こるかもしれない。

吸入: 徴候なし。

遅れて / 直ちに発生する結果: データなし。

セクション 12: 環境保護情報

12.1. 毒性

環境毒性: データなし。

12.2. 難分解性と分解性

難分解性と分解性: 容易に生物分解しない。

12.3. 生体内蓄積の可能性

生体内蓄積の可能性: 生体内蓄積の可能性なし。

12.4. 土壌中の移動性

移動性: データなし。

12.5. PBT（難分解性高蓄積性有毒物質）および vPvB（高残留性高蓄積性物質）評価の結果

PBT 特定: この物質は PBT 物質として特定されていない。

安全性データシート

WOOD FLOOR PRIMER & UNDERCOAT

12.6. その他の有害作用

その他の有害作用: 水性生物に対して有毒。

セクション 13: 処理についての考慮

13.1. 廃棄物処理法

処理作業: 適当な容器に移して専門の処理会社に回収してもらう。

再生作業: その他の無機材料のリサイクル/再生利用

廃棄物コード番号: 08 01 12

包装材の処理: 通常の産業廃棄物として処理する。

注意: 処理に関してユーザーは地域または国内の規則の存在の可能性に注意する。

セクション 14: 輸送に関する情報

輸送等級: この製品は輸送分類を必要としない。

セクション 15: 規制情報

15.1. 物質および混合物に特定の安全、衛生、環境の規制/法律は次のものである。

特定の規制:

グローバル化学物質リストのステータス (Global Chemical Inventory Status) : この製品のすべての成分は次のリストに含まれている: 日本ENCs - 既存および新規の化学物質

15.2. 化学的安全性評価

化学的安全性評価: 供給会社は物質または混合物の化学的安全性評価を行わなかった。

セクション 16: その他の情報

その他の情報:

セクション 2 および 3 で使われた語句:

101ページ: 医師の助言が必要なら、製品の容器またはラベルを手元に置いておく。

102ページ: 子どもの手の届かないところに保管する。

103ページ: 使用前にラベルを読む。

この安全性データシートは日本の JIS Z 7250:2010 に沿って作成された。

法的放棄声明:

上記の情報は正しいと思われるが、包括的であることを主張せず、ガイドとしてのみ使われるものとする。Farrow & Ball は上記の製品の取り扱いまたは接触から生じる損害に対して責任を問われない。